

資料 2

3.減災対策・流域治水に関する各機関の取組報告

1)各機関の減災対策取組方針に基づく
取組の実施状況、流域治水に係る報告

小樽開発建設部 管内町村・各機関

減災対策及び流域治水フォローアップ

小樽開発建設部
倶知安開発事務所
蘭越分庁舎

小樽開発建設部(河川)の取組

ハード対策

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

取組内容(河道掘削)

- ・豊国地区(右岸・左岸)の河道掘削を実施。
 - ・R7:11,200m³(右岸)
 - ・R6:22,900m³(左岸) 計34,100m³



●今後の予定:引続き河道掘削の実施

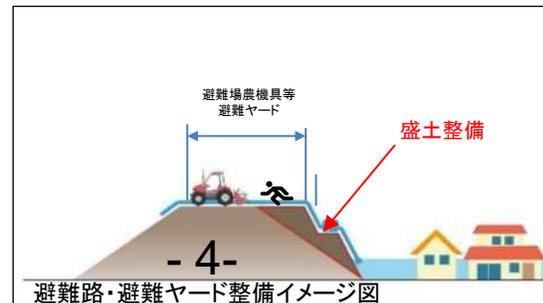
被害対象を減少させるための対策

■取組内容(河川掘削土を活用した嵩上げ等の検討)(R7)

- ・水害リスクがある地区の被害軽減に向けて、河道掘削土を有効活用した、土地嵩上げ等の検討・調整を進めている。嵩上げた土地の避難ヤードへの活用なども検討中であり、浸水被害軽減が期待できる。
- ・道営農地整備事業と連携し河道掘削土を農地嵩上げへ活用していただいている。

■嵩上げ等の検討

- ・蘭越町と土地嵩上げ等の検討・調整を実施中

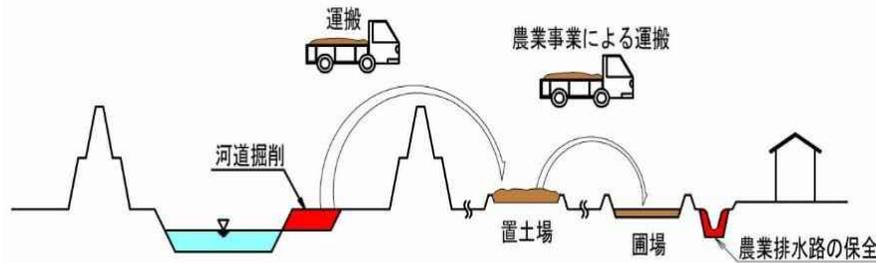


被害対象を減少させるための対策

■道営農地整備事業との連携

- ・道営農地整備事業と連携し河道掘削土を農地嵩上げへ活用していただいている。
- ・R7:17,900m³(提供土砂量)

■道営農地整備事業との連携実施状況



○尻別川沿いの浸水被害リスクが高い箇所を中心に農地の嵩上げを実施。地元農家からの要望により河道掘削土を農地に搬入することで、土砂確保に要するコスト縮減と客土厚増等による生産性の向上が期待できる。

農地の嵩上げへ活用(目名地区)



今後の予定

- ・嵩上げ検討、道営農地整備事業との連携は、引き続き実施。

【小樽開発建設部】減災対策および流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 取組内容(防災教育)(R7)
- ・ 蘭越小学校において防災学習を実施 (R8.2.4)



蘭越小学校防災学習
(写真については、R6年度の様子)

今後の予定
・ 引き続き実施

出前講座実施までの流れ

①「出前講座メニューリスト」から御希望の講座を選びます。

②小樽開発建設部広報官
へ申込みをします。
※お申込みは希望される日の
1ヶ月前までをお願いします。

- 【お申込みの際に必要な事項】
- 1.希望する講座名
 - 2.希望の日時
 - 3.講演場所
 - 4.講演依頼の趣旨
 - 5.対象者・人数
 - 6.お申込みされる方の連絡先
(団体名・担当者氏名・住所・電話番号等)

③講座内容や日程を調整します。

出前講座の実施

河川 講演

尻別川の 水質について

国土交通省が行う一般河川の水質調査において、通算20回「水質が最も良好な川」として評価された尻別川の現状と、地域の取組について紹介します。

対象：すべての層
出前範囲：尻別川流域町村
期間：年中

河川 講演

水の防災学習

尻別川の水防災について説明し、洪水時にとるべき行動について解説します。

対象：すべての層
出前範囲：尻別川流域町村
期間：年中

お申込み・お問合せ先

担当窓口名	電話・FAX番号	出前講座ホームページアドレス
北海道開発局 小樽開発建設部 広報官	電話 0134-23-9910 FAX 0134-23-9901	https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/kouhou/vu2tjg000000149t.html

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災タイムラインを活用した勉強会・情報伝達訓練の開催)(R7)

・防災タイムラインを活用した勉強会を実施予定(R7.10.28)。

※参加機関:蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、倶知安警察署、後志総合振興局、
小樽開発建設部



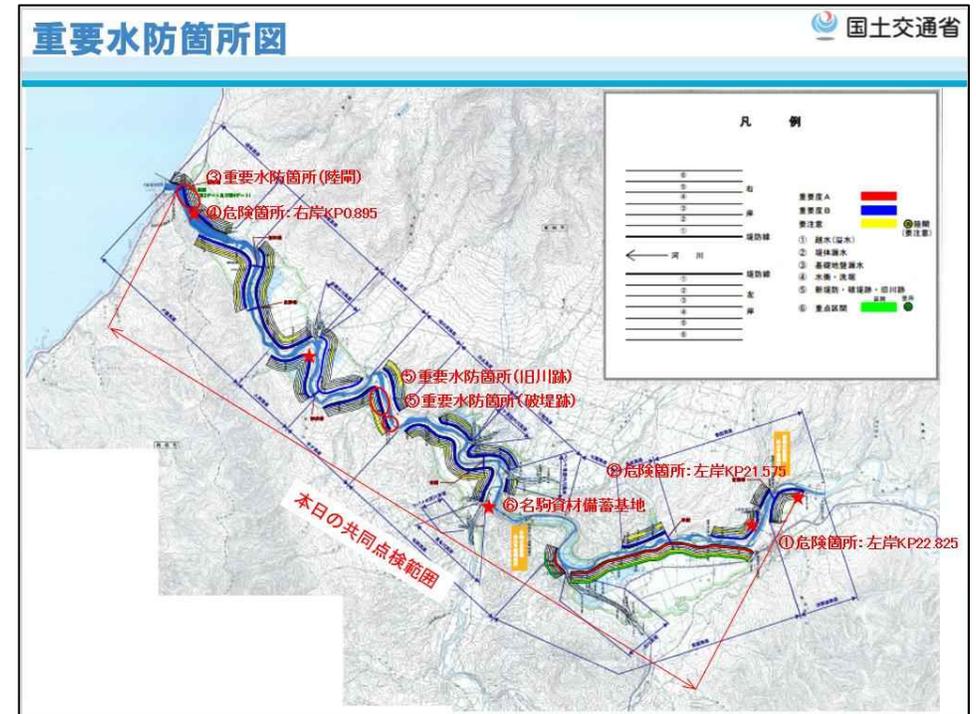
今後の予定

・来年度以降も継続して実施していく。

洪水氾濫被害軽減のための的確・迅速な水防活動に関する取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(水害リスクの高い箇所共同点検)(R7)
 ・蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、倶知安水力センター、倶知安駐屯地とともに重要水防箇所や水防資機材の備蓄状況を確認 (R7.6.27)



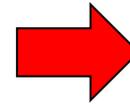
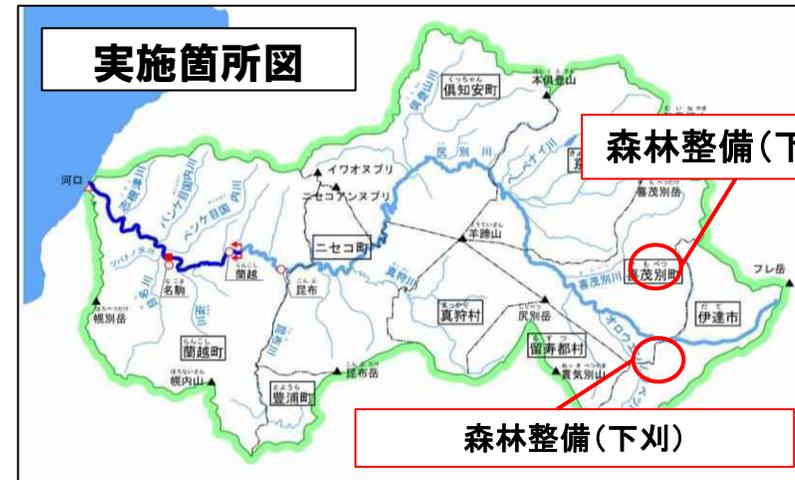
今後の予定
 ・来年度以降も継続して実施していく。

小樽開発建設部(農業)の取組

北海道森林管理局 後志森林管理署の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(森林整備)(R7)
留寿都村、喜茂別町において森林整備を実施
・下刈(20ha)



●今後の予定:適切な森林整備を引続き実施

北海道後志総合振興局 林務課の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(森林整備補助事業)(R4~R7)

・蘭越、ニセコ、真狩、留寿都、喜茂別、京極、倶知安において森林組合等が森林整備を実施

- ・R4: 植栽(108ha)下刈(1,136ha)除間伐(407ha)
- ・R5: 植栽(139ha)下刈(990ha)除間伐(246ha)
- ・R6: 植栽(115ha)下刈(846ha)除間伐(263ha)
- ・R7: 植栽(155ha)下刈(762ha)除間伐(185ha)



植栽作業中(R7年度)



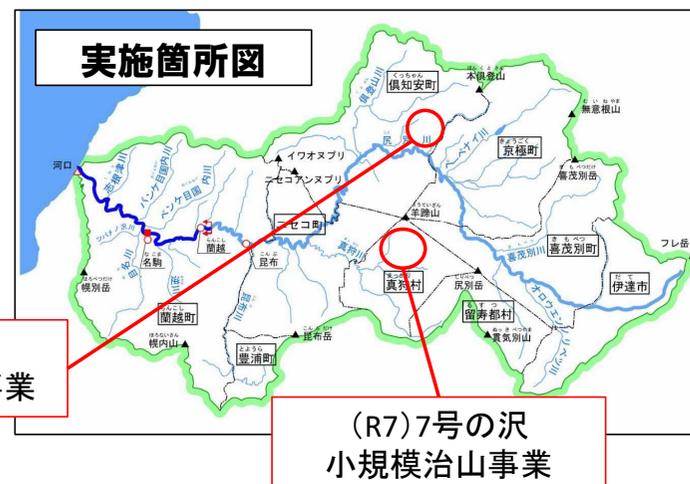
間伐(列状)完了(R7年度)

●今後の予定:引き続き森林整備を予定

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

取組内容(治山対策の実施)

- ・令和7年度 山梨地区保安林総合改良事業着手
- ・令和7年度 7号の沢小規模治山事業継続実施



治山事業整備状況(R7年度)



治山事業整備状況(R7年度)

●今後の予定:尻別川流域で治山対策の実施

北海道後志総合振興局 森林室の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

- 取組内容(森林整備)(R7)
 - ・道有林後志管理区において森林整備を実施
 - ・R7:主伐(34ha)、植栽(57ha)



主伐(地拵)完了(R7年度)



植栽完了(R7年度)

● 今後の予定:引き続き植栽木の保育作業を予定

後志総合振興局 農村振興課の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(農業排水路整備)(R3~R6)

- 農業用排水路整備を実施。
 - ・R3:初田、大谷、蘭越地区(計1.8km)
 - ・R4:初田、大谷、豊国地区(計2.1km)
 - ・R5:豊国地区(計0.5km)
 - ・R6:初田、名駒、目名一期地区(計1.1km)
 - ・R7:初田、名駒、目名一期地区(計1.7km)



排水路整備状況:施工前(R7年度)



排水路整備状況:施工後(R7年度)



●今後の予定:蘭越地域で排水路整備を予定

森林整備センター 北海道水源林整備事務所の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

- 取組内容(森林整備)(R7)
 - ・ 蘭越町の森林の除伐等の実施



● 今後の予定: 計画的に森林整備を実施予定

北海道警察の取組

【北海道警察】減災に関する取組方針事例の概要について

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み

広報紙を活用した住民の水防災意識啓発のための広報の実施【北海道警察】

○倶知安警察署において、交番・駐在所発行の広報紙により出水期およびレジャーシーズンにおける水難事故防止のための広報を実施

「北海道は私たちが守る！」

北海道警察官募集中

令和7年度（第2回）北海道警察官採用試験
採用予定人数
250名程度
男性A区分～40名程度、男性B区分～140名程度
女性A区分～20名程度、女性B区分～50名程度

●受験資格
【学歴】
A区分～学校教育法による大学（短期大学を除く）等を卒業した者（令和8年3月末日までに卒業見込みの者を含む）
※高度専門士の称号を取得又は令和8年3月末日までに取得見込みの者を含む
B区分～A区分以外の者
【年齢】
平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者（令和8年4月1日現在で18歳以上33歳未満）

警察官の仕事は交通勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締、災害救助等多岐に渡ります。自身の特技・個性を活かして、北海道と一緒に守りませんか？

7月らんりし

作成者
倶知安警察署
蘭越駐在所
巡査部長
竹村 仁史
電話 57-5003

夏の交通安全運動
【運動期間】7月13日（日）～22日（火）

長距離はひととき休んで心にゆとりをよささそ

【運動重点】
● 自転車利用時のヘルメット着用と自転車・バイクの交通事故防止
● スピードダウンと全席シートベルト着用
● こどもを始めとする歩行者の安全確保と高齢運転者の交通事故防止
● 飲酒運転の根絶

夏山遭難・水難事故の防止

レジャーシーズン到来に伴い、山や海川での事故が予想されます。お子さんから目を離さず、事故のない楽しい、夏休めを過ごして下さい。

7月13日は 飲酒運転根絶の日

飲酒運転をしない・させない・許さない そして見逃さない！

7月13日は 飲酒運転根絶の日

飲酒運転をしない・させない・許さない そして見逃さない！

北海道警察

北海道警察官募集

7月1日（火）から8月15日（金）
午後5時00分まで
おまわっています

試験概要
○採用予定人数
250名程度
男性A区分 40名程度、男性B区分 140名程度
女性A区分 20名程度、女性B区分 50名程度

○受験資格
【学歴】
A区分～学校教育法による大学（短期大学を除く）等を卒業した者（令和8年3月末日までに卒業見込みの者を含む）
※高度専門士の称号を取得又は令和8年3月末日までに取得見込みの者を含む
B区分～A区分以外の者
【年齢】
平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者（令和8年4月1日現在で18歳以上33歳未満）

一次試験 9月21日（日）

問い合わせ～倶知安警察署
0136-22-0110

7月 蘭越駐在所
作成者 高橋 幸治

夏の交通安全運動
飲酒運転の根絶
自転車利用時のヘルメット着用と自転車・バイクの交通事故防止
スピードダウンと全席シートベルト着用
こどもを始めとする歩行者の安全確保と高齢運転者の交通事故防止
飲酒運転の根絶

夏山遭難の防止

○無理のない計画を立て登山計画書を提出する。
○水分と塩分の補給を行い、熱中症を予防する。
○複数人による登山を心掛ける。
○携帯電話を持つ。
○万全の装備と余裕ある食料等を準備する。
○気象情報の確認する。

乾く前に 水分・塩分 熱中症予防

水難の防止

○指定された遊泳区域内で泳ぐ。
○子供から目を離さない。
○体調不良時や飲酒後は泳がない。
○釣りをする時は必ず救命胴衣を着用。

考えて大切な 自分の未来
～夏休みの少年非行・犯罪被害の防止～

大麻の乱用が急増中！
たばこ、飲酒や深夜の外出が非行の入り口になることも

犯罪実行者募集情報に
応募しない

SNSの高層バイト募集に注意！

ネット・犯罪にご用心！
知らない相手とのやりとりは注意しよう

相談は #9110 北海道警察

喜茂別町で住居・建造物侵入が発生中

6月頃から、喜茂別町内において住居・建造物侵入の被害が発生しています。

町内の皆様におかれましては、自宅・倉庫等に必ず施設をする等し、被害の防止に努めるようお願いいたします。

また不審者（車）を見かけた場合は、直ちに110番通報するようお願いいたします。

中山峠
8月号
喜茂別警察署
電話番号 0136-33-2002

暴力団排除活動の推進～暴力団 地域団結 断固拒否

警察は、暴力団の壊滅に向けて強力な取締りを推進していることから、住民の皆様も

暴力団退散「三ない運動+1」
「暴力団を利用しない」
「暴力団を恐れぬ」
「暴力団に金を出さない」
「暴力団と交際しない」

を合い言葉に、暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんな些細なことでも早期に警察に相談、通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

夏山遭難の防止
乾く前に、水分・塩分、熱中症予防

水難を防ぐために
自宅・倉庫には必ず施設をするようお願いいたします！

札幌管区気象台の取組

【札幌管区気象台】減災に関する取組方針事例の概要について

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和8年出水期より、防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 防災講話や訓練における防災展示等の取組に加え、流域市町**防災担当者や住民を対象としたワークショップ**の実施等、「**我が事感をもった**」実践的な**防災啓発**をととして、防災気象情報の利活用に関する普及・啓発の活動を一層推し進めます。

気象台が実施するワークショップ形式の普及啓発

気象防災ワークショップ

自治体等防災担当者向け

地元気象台から発表される防災気象情報に基づく
地方公共団体等の**防災対応を疑似体験**！



後志6村会



共和町

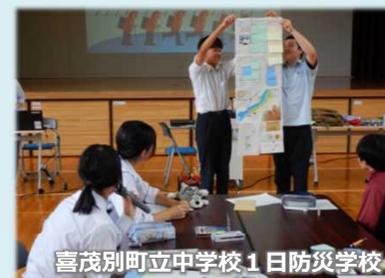
気象庁ワークショップ

学校防災教育・地域住民への普及啓発に

地元気象台から発表される防災気象情報に基づく
避難行動（警戒レベル）を疑似体験！



喜茂別町立中学校1日防災学校



喜茂別町立中学校1日防災学校



気象防災ワークショップ



気象庁ワークショップ

気象庁ホームページ「気象防災ワークショップ」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-ws2/index.html>

気象庁ホームページ「気象庁ワークショップ」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-ws/index.html>

その他の
普及啓発の
取組



防災講話



防災訓練での展示



学校防災教育

札幌管区気象台 流域治水プロジェクトに基づく 各種対策の概要について

■令和6年度 取組内容

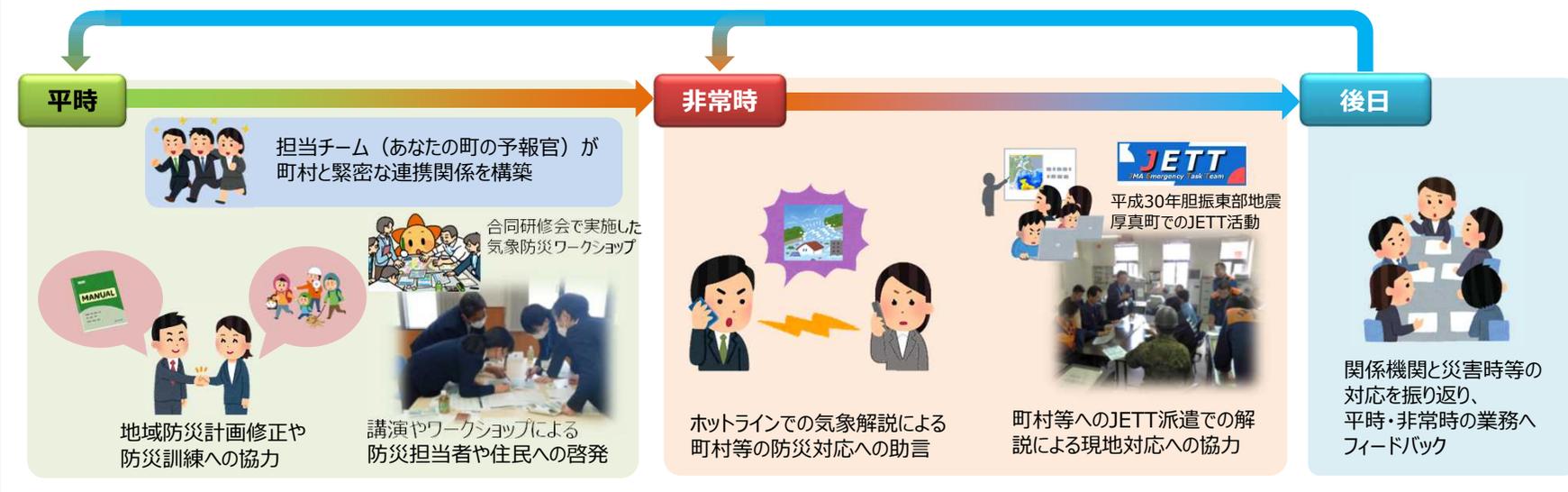
①平時における地域防災支援

・ワークショップや防災講演（合わせて3回）、後志総合振興局や関係町村との懇談等とおして、防災気象情報の利活用に関する普及・啓発活動を実施。

②災害発生時、または発生が見込まれる場合の地域防災支援

・大雨時に、警報や注意報など、適時・的確な防災気象情報を発信。
 ・電話による町村等からの問合せに対して、随時気象解説を実施。

札幌管区气象台の地域防災支援の取り組み



■次年度に向けた予定

①平時における地域防災支援

・これまでの講話や訓練における防災展示等の取組に加え、流域町村防災担当者や住民を対象としたワークショップの実施等、「我が事感をもった」実践的な防災啓発による防災気象情報の利活用に関する普及・啓発の活動のより一層の推進。

②災害発生時、または発生が見込まれる場合の地域防災支援

・これまでの取組に加え、町村等へのJETT（気象庁防災対応支援チーム）の迅速な派遣や、ホットラインでの詳細な気象解説による防災対応への助言。
 ・事後に関係機関と実施する「振り返り」による防災対応の取組の更なる改善。

2)各自治体の今年度の取組

蘭越町の取組

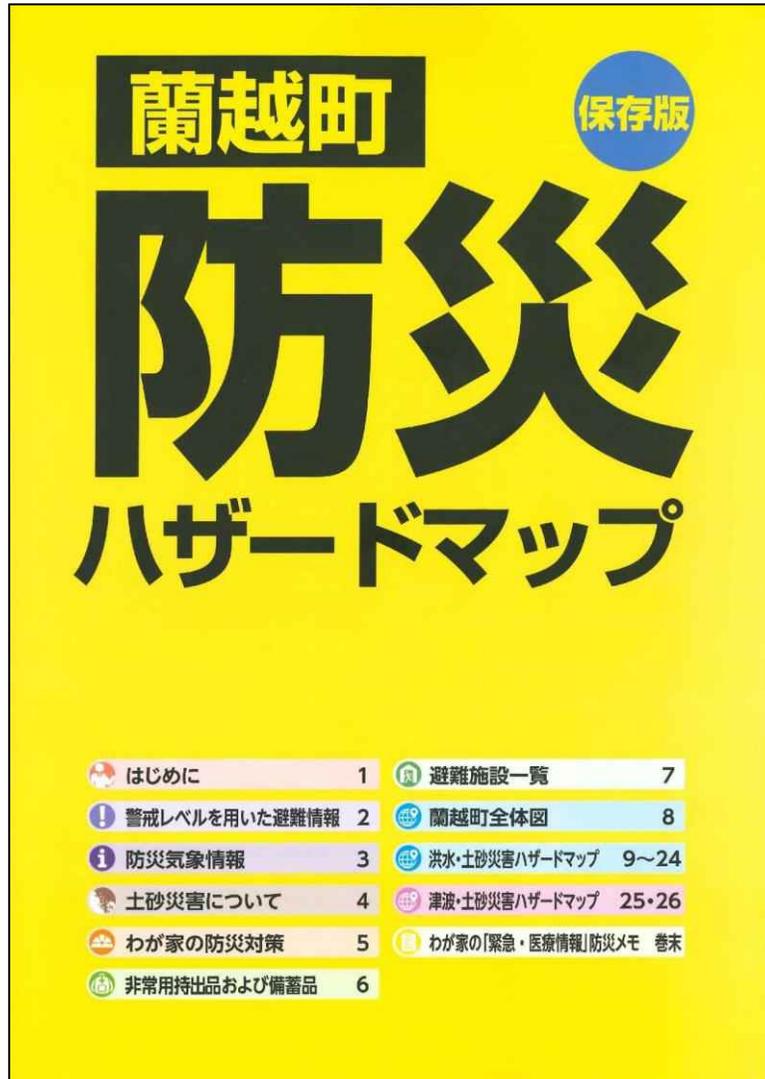
水災害リスクへの防災・減災対策

■取組内容(田んぼダムの整備)

- ・多面的機能支払交付金を活用し、田んぼダムを整備。
水田の雨水貯留機能の強化を図り、周辺の農地・集落や下流域の浸水被害リスクの低減を図る。
(田んぼダム整備水田総面積:約1,515ha)



被害対象を減少させるための対策



■取組内容(R5~)

・ハザードマップの更新

※WEB版(日本語・英語版)を更新し公表

●今後の予定

- ・自宅・職場周辺の危険箇所を認識してもらい、避難場所の確認や備蓄品の準備など個人の防災意識向上に努める。
- ・指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)の指定及びWEB版防災マップへの掲載

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 取組内容(水防工法実技訓練の実施／令和7年6月20日)
 - ・尻別川河川公園(ランラン公園)において水防工法実技訓練を実施。



今後の予定

- ・来年度以降も継続して実施していく。 - 33-

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 取組内容(地震津波避難訓練の実施／令和7年8月27日)
 - ・ 河口部の港地区において地震津波避難訓練の実施



今後の予定

- ・ 来年度以降も継続して実施していく。 - 34-

ニセコ町の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

- 取組内容(土砂の流出対策)(R3~R7)
- ・ 土砂の流出防止を実施



今後の予定:R8の春に、沈砂池の状況を確認し、必要に応じて土砂を撤去

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R3~R7)

- ・ニセコ町、北海学園大学、北海道放送の三者共催による防災マップづくり「防災さんぽ」の実施
- ・まちづくり委員会の小・中・高生と大学生が町歩きをして避難施設などを確認し、地図を作成



防災教育(R7年度)

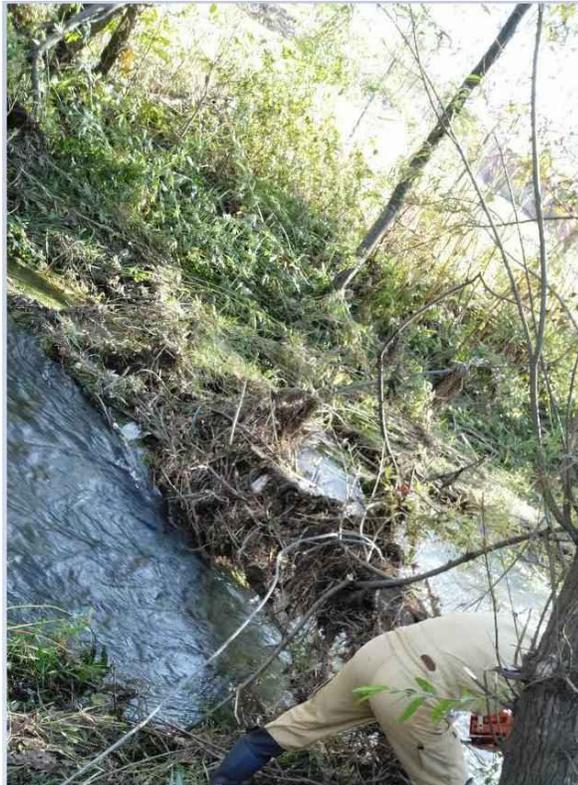
今後の予定

- ・ニセコ町内の各地区で防災マップづくりを引続き実施

真狩村の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

- 取組内容(R3~R7)
 - ・普通河川の流木撤去。



●今後の予定:引き続き実施

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3～R7)

- ・沈砂池設置 ※畑の土が流出しないように沈砂池を設置し、河川への流入を防ぐ。
- ・心土破碎 ※畑の土が流出しないよう大雨時や融雪時の対策をし、河川への流入を防ぐ。



沈砂池設置状況 (R6年度)



心土破碎状況 (R6年度)



●今後の予定:引き続き実施

留寿都村の取組

【留寿都村】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害対象を減少させるための対策

■R7年度 取組内容

- ・普通河川保全(橋梁管理、流木排除等)
- ・農業排水路保全
- ・流域住民への洪水ハザード周知
- ・防災アプリによる情報提供
- ・宅地建物取引等に係る災害リスク情報提供促進



今後の予定
上記取組を継続

喜茂別町の取組

【喜茂別町】減災に関する取組方針事例の概要について

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容

大雨に伴う土砂災害や河川の増水による氾濫を想定した個別避難計画を基にした避難行動要支援者の個別避難訓練



訓練の様子（R7年度）



訓練実施後の現地討会（R7年度）

●今後の予定
引続き実施予定

【喜茂別町】減災に関する取組方針事例の概要について

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容

- ・自衛隊使用車両を活用した緊急輸送訓練
- ・災害発生時の安否確認サービス電話体験



自衛隊使用車両を活用した緊急輸送訓練の様子（R7年度）



災害発生時の安否確認サービスの利用体験の様子（R7年度）

●今後の予定

訓練内容を変更して実施を予定

【喜茂別町】減災に関する取組方針事例の概要について

洪水氾濫被害軽減のための的確・迅速な水防活動に関する取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容

- ・非常用発電機の搬入訓練
- ・樋門の開閉操作訓練
- ・水中ポンプを活用した排水演練



非常用発電機の搬入訓練（R7年度）



水中ポンプを活用した排水演練（R7年度）

●今後の予定

訓練の実施地や機材を変更して引続き実施予定

【喜茂別町】減災に関する取組方針事例の概要について

大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容

◎中学校の防災教育の取り組みに対する防災学校の実施

- ・ 当町の防災監による防災講話
- ・ 防災訓練（段ボールベッドの作成体験、避難所（受付体験（生徒が避難所運営者や避難者となって実施））
- ・ 札幌管区気象台の職員を講師に招いた気象防災ワークショップ



段ボールベッドの作成体験、避難所受付体験（R7年度）



気象防災ワークショップ（R7年度）

●今後の予定
内容を変更して実施予定

京極町の取組

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■R6年度 取組内容

・一日防災学校(京極小学校)の実施

一日防災学校 (京極小学校)

京極町で起こりうる災害についての知識をもち、避難所が開設された際、思いやりの心や協力する大切さを学ぶ。

- ・ 京極町総務課



今後の予定

- ・ 自家発電機をはじめとする設備・資機材、備蓄物資を定期的に点検し、有用性を高めることで災害予防に努め、避難行動を支援するためのハード対策とともに、情報提供等から防災意識の啓発、防災教育の充実などソフト対策の両面から継続して取り組んでいく。

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■R6年度 取組内容

- ・沈砂施設貯留機能保全(土砂除去)

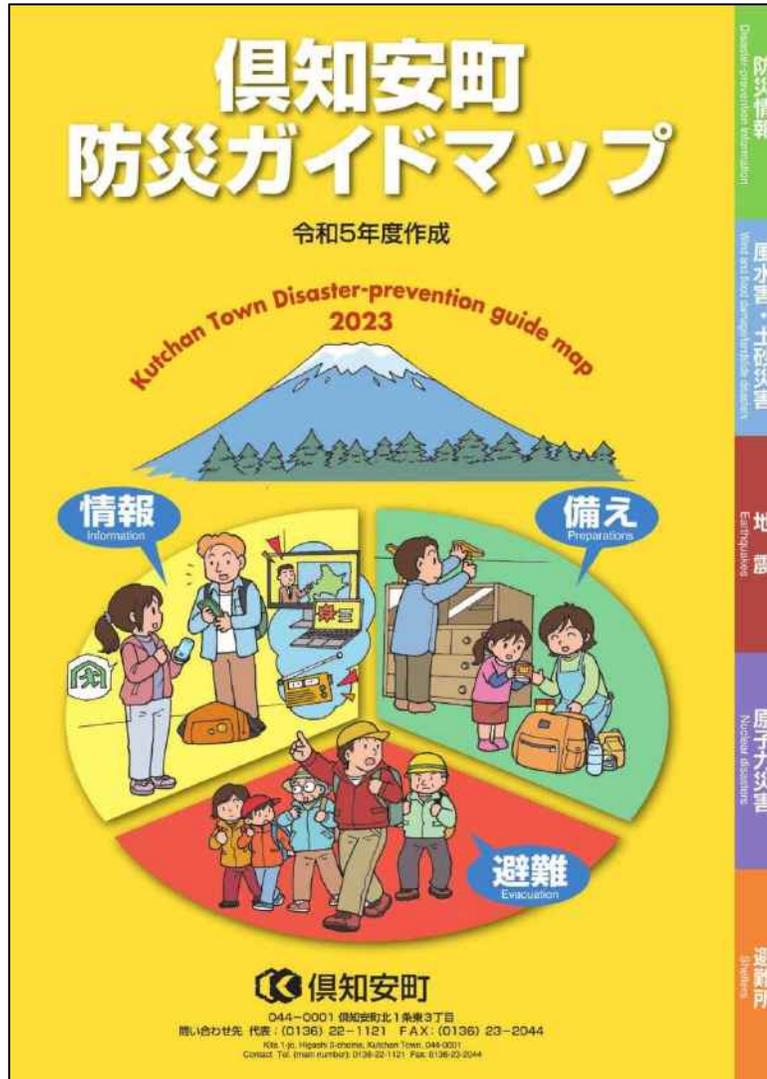


今後の予定

- ・今後も沈砂施設としての貯留機能を失わせないよう適切な管理に取り組んでいく。

倶知安町の取組

被害対象を減少させるための対策



■取組内容

- ・ハザードマップの更新
- ・浸水想定区域の変更
- ・R6.4月に全戸配布

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)

・倶知安町内の小学校において防災学習を実施。

R4: 倶知安小学校、R5: 東小学校、R6: 北陽小学校、R7 西小学校



Doはぐ



設置訓練

西小学校防災学習(R7年度)

今後の予定

・引続き実施

被害対象を減少させるための対策

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容

- ・倶知安立地適正化計画の令和7年度策定に向け、策定委員会を8回開催
都市構造の分析と水害のリスクを考慮した誘導区域の設定



今後の予定

- ・令和7年度中に策定

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(公共施設の浸水想定区域外への設置・耐水化)(R3)

- ・尻別川の氾濫があった場合でも機能できるよう、防災機能を2階以上に設置するなど倶知安町役場新庁舎の耐水化を実施



- ・会議室（防災対策本部）、防災放送室等を2階、自家発電室を3階とし防災機能を確保
- ・浸水対策として、出入口に防水板を設置

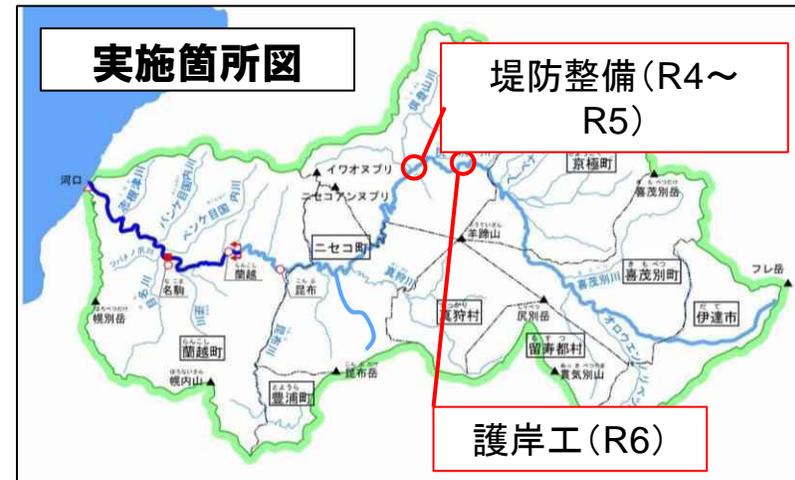
・R3新庁舎完成

3)小樽建設管理部からの報告

後志総合振興局 小樽建設管理部の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

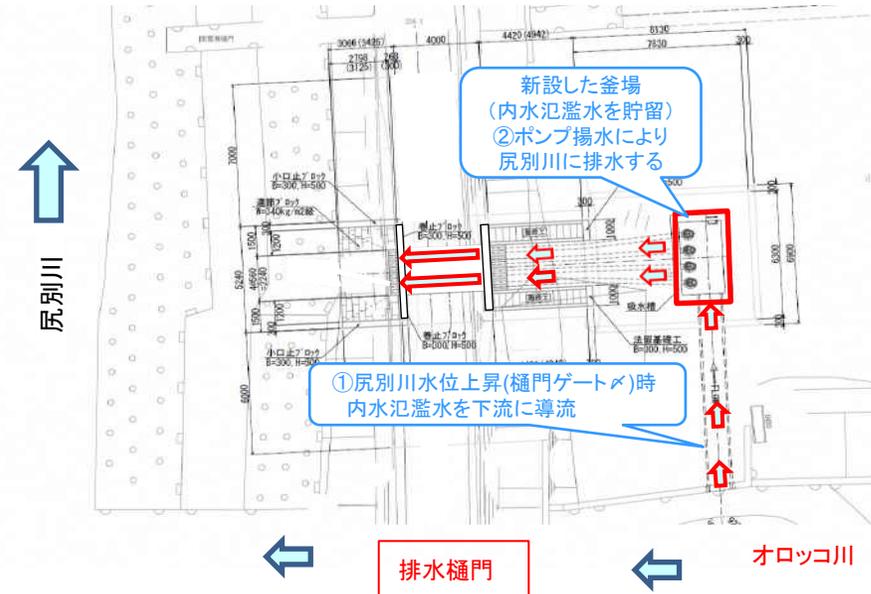
- 取組内容(護岸工、堤防整備)
 - ・堤防整備
(R4:30m、樋門1箇所 R5:720m)
 - ・護岸工
(R6:20m)



●今後の予定:引き続き、護岸工、堤防整備を実施予定。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

- 取組内容(雨水流出を抑制する流出抑制対策の促進)
(R4)
 - ・オロッコ川において、釜場整備による内水氾濫の軽減



●今後の予定:喜茂別川において、2箇所の釜場整備を実施予定。

尻別川改修事業（蘭越町、ニセコ町）

尻別川では、平成23年の豪雨災害や令和4年の増水により計画高水位を超過しており、災害発生の可能性が高まっている。市街地の家屋や第2次緊急輸送道路である国道5号線に接続する道道等を氾濫から守るため、河道掘削や堤防設置による治水安全度の向上を図る。今年度から新規事業として着手し、現地測量及び各種調査設計を実施した。令和8年度も引き続き、各種調査を行う予定である。

